

ガラスにまつわるエトセトラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

少し前のお話になりますが、平成30年10月に国際交流都市のスイス、イヴェルドン・レ・バン市へ鏡野町訪問団を派遣した際、イヴェルドン市長から交流事業の記念としてガラス作品を頂きました。

頂いた作品はイヴェルドン市内のガラス工房で制作されたうつわ形状の造形作品で、吹きガラス技法でつくられています。作品には青色のガラスの上に白い線をランダムに巻き付けた装飾を入れ、口も少し楕円状に崩れています。すっきりとしたかたちの中で線の模様と口の楕円がガラスの柔らかい動きを表しており、仕上げに作品表面を「すりガラス」処理して輪郭を強調しています。

イヴェルドン市があるスイスの美術作品は質の高さとユニークさを兼ね備えており、「スイスデザイン」と呼ばれるほど注目を集めています。

頂いた作品もまとまった色使い、「歪んでしまった」のではなく、「歪ませた」口部分の造形など、メリハリがある作品ですね。

寄贈作品はガラス美術館2階エレベーターホールで常設展示しています。



作品は2階エレベーターホールに展示しています。



白い線の流れと口部分のゆがみが作品に動きを出しています。

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

9月20日～26日は、動物愛護週間です

「動物の愛護及び管理に関する法律」では、動物の愛護と適正飼養について関心と理解を深めていただくことを目的に「動物愛護週間」を定めています。私たちの周囲で暮らしている動物たちが、今よりも少しでも楽しく安心して暮らせるように、そのために何ができるのか、また何を行う必要があるのか、是非この機会に考えてみてください。

あなたはルールを守っていますか？犬の飼い主の義務とマナーについて

- 生後91日以上の子犬は、登録（生涯1回）と狂犬病予防注射（毎年1回）を受けましょう。
- 違反した場合、狂犬病予防法に基づき罰せられることがあります。
- 交付された鑑札と注射済票は必ず首輪につけましょう。
- 飼い主が変わったり、犬が死んだときは、届け出が必要です。
- 放し飼いは近所迷惑や事故を引き起こす原因になります。
- 散歩のときは、リードや綱でつなぎ、充分コントロールができる人が行いましょう。
- 散歩時の犬のフンは持ち帰り道路や公園、他人の土地を汚さないようにしましょう。
- 子犬が生まれて困るのであれば、不妊・去勢手術を受けさせましょう。

あなたの飼い猫は近所から嫌われていませんか？猫の飼い主の責任について

- 猫は、室内飼いをしましょう。上下に動ける空間、清潔なトイレ、爪とぎの場所を作ること、ストレス無く飼うことができます。交通事故や病気からも守れますし、ご近所に迷惑をかけることもなくなります。
- 子猫が生まれて困るのであれば、不妊・去勢手術を受けさせましょう。手術することと雌猫は発情期特有の鳴き声がなくなります。雄猫は、性格が落ち着き、マーキングが減ります。
- 飼い猫のしるしとして首輪や迷子札をつけ、迷子や怪我をして保護されても、飼い主の連絡先がわかるようにしましょう。
- 犬や猫に限らず愛玩動物を飼う場合は、その動物の習性・病気や感染症等についての正しい知識をもつことも大切です。そして、最後まで責任を持って飼いましょ。もし、飼えなくなった場合でも捨てたりせず、責任を持って次の飼い主をさがしてください。
- 野良犬や野良猫にエサを与えるのは、やめましょう。放れた犬を見つけたら、役場・警察署・動物愛護センター等へ連絡してください。

お問い合わせ先

鏡野町くらし安全課 環境係 担当：石原
電話(0868)54-2780